



④夫婦の崩壊

創世記 3：1-7 に、人が犯した最初の罪について記されています。

エバは蛇に誘惑されて善悪の知識の木から実を食べ、アダムはエバに促されてその実を食べ、ふたりは神様の前に罪を犯しました。一体何が起こったのかと言うと、エバは夫に相談もせず、勝手に行動し神様の前に罪を犯しました。そしてアダムは、横にいたにもかかわらず妻が蛇に誘惑されるのを放っておき、さらに妻の声に従って罪を犯したのです。

エバは夫の権威を奪い、アダムはリーダーの責任を怠りました。つまり男女の役割が逆転して、罪を犯してしまったのです。

神様はアダムに対して、「あなたは、どこにいるのか。」と問いかけ、聖書はこの罪をアダムの罪と呼びます。アダム(男性)に夫婦関係を導く責任が与えられており、サタンの攻撃はこの関係を崩すところから始まったのです。

「そこで女が見ると、その木は、まことに食べるのに良く、目に慕わしく、賢くするというその木はいかにも好ましかった。それで女はその実を取って食べ、いっしょにいた夫にも与えたので、夫も食べた。」創世記 3：6

自分の欲望を満たそうとする自己中心の性質では、夫婦の調和に満ちた関係を築くことが出来ません。**聖霊に満たされ、キリストの恵みが夫婦の内に現わされる時に、調和の保たれた夫婦関係（夫が導き、妻が助ける）が回復される**のです。たとえどちらかが未信者の夫婦であっても、その役割は変わりません。

「妻たちよ。あなたがたは、主に従うように、自分の夫に従いなさい。
…夫たちよ。キリストが教会を愛し、教会のためにご自身をささげられたように、あなたがたも、自分の妻を愛しなさい。」エペ 5：22、25
「同じように、妻たちよ。自分の夫に服従しなさい。たとい、みことばに従わない夫であっても、妻の無言のふるまいによって、神のものとされるようになるためです。」1ペテロ 3：1

